

K E R I N G



プレスリリース

03.23.2020

ケリング、新型コロナウイルス(COVID-19)対策に貢献

ケリング・グループは、フランス国内の新型コロナウイルス(COVID-19)対策のため、下記を実行します。

- 300万枚の医療マスクを中国より輸入し、フランスの医療機関に提供します。
- グループ傘下のバレンシアガとイヴ・サンローランのフランスのチームは、スタッフの健康対策を遵守しながらマスクの製造準備を現在進めており、関係当局によって製造過程や原材料が承認され次第、生産を開始します。
- 現在発生中のパンデミックへの永続的な対応として、ケリングは新型コロナウイルス(COVID-19)の研究支援のため、パスツール研究所に資金を援助しました。

また、この数週間で、中国およびイタリアで下記を実行しています。

- 3月11日にケリングとグループのブランドは、イタリアのロンバルディア、ベネト、トスカーナ、ラツィオにある4つの主要な病院に資金を寄付しました。

直近ではグッチが、トスカーナ州のファッション企業より医療マスクおよび医療服の要請を受け、承認を取得次第、今後数週間で110万枚の医療マスクおよび5万5千着の医療服の寄付が可能になります。

- 1月28日にケリングとグループのブランドは、ウィルスの蔓延を防止するため、中国湖北省の赤十字団体への寄付を発表しました。

ケリングについて

ケリングは、ファッション、レザーグッズ、ジュエリー、ウォッチ製品を扱うメゾン、およびケリングアイウェアを擁するグローバル・ラグジュアリー・グループです。傘下のブランドはグッチ、サンローラン、ボッテガ・ヴェネタ、バレンシアガ、アレキサンダー・マックイーン、プリオーニ、プシュロン、ポメラート、ドド、キーリン、ユリス・ナルダン、ジラルール・ペルゴ。戦略の中心にクリエイティビティ(創造性)を掲げるケリングは、サステナブルで責任のある方法により未来のラグジュアリーを築きながら、各ブランドがそれぞれの創造性を自由に表現することを可能にしています。このような信念が「イマジネーションをその先へ」(“Empowering Imagination”)というケリングのシグネチャーに込められています。また、2019年には159億ユーロの売上高を達成し、グループ社員の数は年度末時点で38,000人に上ります。

プレス窓口

Emilie Gargatte + 33 (0)1 45 64 61 20
Marie Demontreynaud + 33 (0)1 45 64 62 53

emilie.gargatte@kering.com
marie.demontreynaud@kering.com

日本でのお問い合わせ先

株式会社 ケリング ジャパン
コミュニケーション&メディア
産形 利恵
田村 絵李

03 3486 2157
03 3486 2249

rie.ubukata@kering.com
eri.tamura@kering.com

www.kering.com
Twitter: @KeringGroup
LinkedIn: Kering
Instagram: @kering_official
YouTube: KeringGroup